



2017 JAPAN AEROPRESS  
チャンピオンシップ  
CHAMPIONSHIP 準優勝

やすだ ゆうだい  
安田 雄大 さん

高校を卒業後、プロのヘアメイ  
クアーティストを目指し、東京で  
美容師として就職しました。しか  
し営業の仕事が厳しく、すぐに辞  
めてしまい地元の鹿児島市に帰  
郷。やりたいことが見つからない  
日々を過ごしていましたが、その  
ような時にコーヒーに興味を持ち  
ました。元々コーヒーは苦い飲み  
物ぐらいにしか思っておらず、カ  
フェで提供されるランチ後のコー  
ヒーも好きになれなかったことか  
ら「本当に美味しいコーヒーとは

何だろう」と考えるようになりま  
した。そこで、当時バリスタの日  
本チャンピオンが勤めていた霧島  
市にあるコーヒー専門店でコー  
ヒーを注文。その苦みがなく甘い、  
フルーティーな味に衝撃を受けま  
した。この店で働きたいと願っ  
たのですが、女性しか募集して  
おらず、それでもあきらめきれな  
かった私は、1年間通いつめてよ  
うやく採用していただきました。  
そこでは4年近く豆売りなどの  
業務をしながら、コーヒーが出来

上がるまでの工程や味の評価の仕  
方、また、中南米に買い付けに行  
くスタッフから現地の情報収集を  
するなど必死に勉強をしました。  
その後は縁あって鹿児島市内の店舗  
にカフェ部門を立ち上げ、市内に  
住むことに。オープン後は、初め  
て一人で運営を行うことで自分の  
提供するコーヒーが本当に美味し  
いものなのか疑問に思い、しっか  
りとした評価を求めて、2017  
年にJAPAN AEROPRESS  
SS CHAMPIONSHIPに  
出場。準優勝を獲得したことで、  
これまでの自分のアプローチが間  
違っていなかったと確認でき、ほっ  
としたことを覚えていきます。



【右】大会では、同じ豆・道具を使い、15分以内に150mlのコーヒーを3人の審査員に提出。素材となる豆の良さを最大限に引き出すことが評価の分かれ目。

【左】最近ではコーヒーよりも美味しいと評判のチーズケーキと、自家焙煎のコーヒーを使用した相性抜群のカフェラテ。

【営業時間】11:00~17:00 【定休日】木曜日 【電話】0994-35-1115

information

鹿児島市出身で、鹿屋市に移り住んで7年目を迎える。現在は、札元1丁目の寿スポーツ店跡でカフェ『SOYARO』を営業中。1階で販売し、2階はランチなど飲食を楽しめるカフェ。趣味は、学生時代から興味のあるファッション関係で、今でもネットで購入するほど洋服が大好き。

現在はコーヒーに対する自分の意識にも変化があり、特別な一杯よりも、毎朝・日常など普段使いのコーヒーが少しでも美味しく飲めるよう販売・提供したいと思うようになりました。街に必要とされるカフェを目指して今後も頑張っていきます。